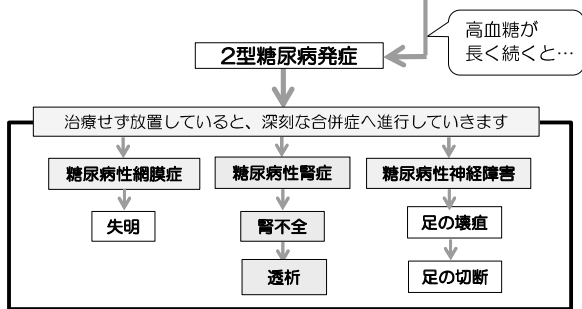


糖尿病性腎症について知ってください

〈糖尿病性腎症とは？〉

糖尿病による高血糖状態が長く続くことが原因となり、腎臓の働きが悪くなる病気で、糖尿病の3大合併症のひとつです。腎臓には血液中の老廃物を除去し血液をきれいに保つ働きがありますが、糖尿病性腎症の初期には自覚症状がほとんどなく、進行するにつれ、むくみやだるさ、吐き気等の症状があらわれます。

検査項目	正常範囲内	要保健指導	高血糖状態
HbA1c	5.6%未満	5.6%~6.4%	6.5%以上



〈糖尿病性腎症が重症化すると…〉

重症化し腎臓の機能が著しく低下すると人工透析が必要となります。人工透析とは、専用の機械を用いて血液中の老廃物を除去するもので、週3回程度、1回4時間以上の治療を一生受け続ける必要があります。ご本人やご家族の方にとって大変な治療であるうえ、医療費は年間約500万円と高額で、その多くは医療保険で支えられています。

〈糖尿病性腎症重症化予防事業を実施します〉

発症や重症化を防ぐためには、まずは年1回の健康診査を欠かさず受け、糖尿病の恐れがあるときには生活習慣改善に加え、医療機関を受診し血糖コントロールすることが必要です。

今年度の特健康診査及び後期高齢者健康診査を受診された方で、糖尿病による重症化リスクの高い方へ、医療機関への受診勧奨のご案内を送らせていただきます。

また、保健指導が必要な方へは、医療機関から「糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導」のご案内がありますので、ぜひご参加ください。

問合先 保険医療課 ☎444・3168 FAX443・3555

10月から子どもインフルエンザ予防接種費用の助成が始まります。

対象の方には9月末までに助成券をお送りします。

対象及び助成回数 接種日においてあま市に住所を有し、かつ1歳から中学校3年生までの方

①平成17年4月2日生まれ～平成20年4月1日生まれの方……1回

②平成20年4月2日生まれ～令和元年12月31日生まれの方…2回

助成期間 10月1日(木)～令和3年1月31日(日)

助成額 1回の接種につき1,000円

接種時に子どもインフルエンザ予防接種費用助成券を指定医療機関窓口へ提出し、1,000円を差し引いた額をお支払いください。



実施医療機関 子どもインフルエンザ予防接種費用助成券に記載されている一覧表(市内の指定医療機関)でご確認ください。

※指定医療機関以外で接種を受けた場合、後から払い戻しが受けられます。

※医療機関により、予約開始日、実施期間、実施年齢が異なります。医療機関へ直接、お問合せください。

持ち物 子どもインフルエンザ予防接種費用助成券、母子健康手帳、健康保険証、各種医療受給者証、接種費用

払い戻しの手続き 予防接種を終了した後に、次のものをお持ちいただき、申請してください。

(払い戻しの申請期限: 令和3年3月31日)

①インフルエンザ予防接種と明記されている領収書 ②予診票の原本、または写し

③振込先のわかるもの・印鑑 ④あま市子どもインフルエンザ予防接種費用助成券

問合先 甚目寺保健センター ☎443・0005 FAX443・5461